

第53回 関東理工系学生対校陸上競技大会 新型コロナウイルス対策 申し合わせ事項

本大会は新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に配慮し、日本陸上競技連盟が策定した「陸上競技活動再開のガイダンス」を遵守して行われます。社会から十分な理解を得られる開催方法を確保することが競技会開催の最低条件であると考えます。そのためには、競技者・監督・コーチ等の関係者一人一人の意識と行動が必要となることを改めてご確認のうえ、以下の各点についてご理解とご協力をお願いいたします。

1. 大会の開催条件

1-1. 大会の開催判断は、以下に記載した条件を考慮します。

状況	対応方針	判断のタイミング
埼玉県に緊急事態宣言が発令されている	オープン種目の中止 または 大会中止(※1, 3)	大会期日が緊急事態宣言期間中になるという見通しとなった時
1-2. の条件が満たせない		行政等からの要請があった時
運営委員会幹事校8校(※2)のうち5校以上が参加不可	大会の中止の検討(※3)	大会2週間前までに判断 それ以降にこの状況になった場合でも、この条件は適用しない

(※1)緊急事態宣言発出中であっても、緊急事態宣言の要請内容にイベント開催の中止もしくは自粛が含まれていない場合は、競技会を開催することを検討する。開催する場合は、開催地の自治体等と感染防止に関する諸事項について十分に協議した上で、政府や開催地の自治体等から示された条件等を踏まえ、感染リスクをできる限り軽減させる策を講じる。

(※2)東京工業大学・防衛大学校・早稲田大学陸上競技同好会・東京理科大学・東京都市大学
法政大学工体連陸上競技部・電気通信大学・工学院大学

(※3)関東理工系学生対校陸上競技大会運営委員会で協議の上決定する。

なおオープン種目の中止や大会中止による返金については基本受け付けないが、最終的な対応については関東理工系学生対校陸上競技大会運営委員会で協議の上決定します。

1-2. 大会を開催する場合には、以下の事柄を考慮します。

- ・政府又は各都県による移動制限や移動自粛の解除
- ・上尾市内の店舗営業自粛の解除
- ・上尾市からのイベント開催許可
- ・上尾市において新型コロナウイルス感染症に関する診療体制が整っている
- ・競技会に関わる全ての人（審判員・競技者・コーチ）の健康状態の管理体制の確保
(詳細は2. に記載)

2. 大会開催にあたっての感染対策

2-1. 競技会に関わる全ての人（審判員・競技者・コーチ）の健康状態の確保

大会関係者の健康状態の管理のため、以下のように定めます。

【大会前】

競技会に関わる全ての方は、大会開催1週間前から体調管理チェックシート（大会前・大会中）に記入して健康状態の確認を行い、大会当日に健康管理責任者へ提出してください。大会前ならびに大会期間中に健康状態に異変がある場合は来場をお断りさせていただきます。

【大会期間中】

各大学は1日ごとにチーム関係者の健康状態の管理を行い、全員が健康であることを確認したという監督又は代表者の署名入りの体調管理チェックシート（提出用）を受付の際に提出してください。形式的に用紙を提出するだけとなることがないように、実際に検温等の体調管理を実施して結果を報告するようにご協力お願いいたします。また、事前に大会注意事項が明記してある誓約書を熟読していただき、大学名・監督・主務の署名及び印を押し、大会初日に受付に提出をお願いいたします。この体調管理チェックシート（提出用）が提出されない、または適切に健康管理がされていないと大会主催者が判断した場合、当該団体の出場を認めません。

【大会終了後】

大会終了後2週間は、体調管理チェックシート（大会後）に記入して健康状態の確認を行ってください。この2週間の間に感染症についての相談・受診の目安に該当する症状が発生した場合は、必ず医療機関へ相談・受診し、診断結果を大会主催者に報告してください。また来場者全員は所定の体調管理チェックシートを最低一ヶ月保管してください。

2-2. 競技場内の規則

- ・競技場内は無観客とし、ID 交付によって入出場者の管理を行います。
- ・ID カードの配布数について、
選手・監督・学生審判・補助員：1名につき1枚
チームスタッフ（マネージャー、コーチ等）：各校5枚まで
とします。配布された ID は本人以外の使い回しは厳禁とします
- ・各団体の代表者は、ID 申請数を回答してください（後日運営よりメールにて連絡する）
- ・各校の代表者は、受付の際に「ID 申請者 名簿」を提出し、大学全員分のIDをまとめて受け取ってください。
- ・各日、最初の競技場入場時に非接触型体温計による検温を受け、係の者に熱が無いことを証明するリストバンドをもらいIDにつけてください。2度目以降の入場の際は再度の検温は必要ありません。

2-3. 注意事項

- ・本大会は無観客で開催します。
- ・開会式・閉会式は行いません。
- ・密を避け、ID の交付を受けた人のみ（選手・チームスタッフ・監督・学生審判・補助員）で来場してください。
- ・参加者は必ずマスクを持参し、競技中やウォーミングアップ時等を除きマスクを着用すること。ただしマスクの着用で熱中症の危険が増すので、水分補給の準備を忘れないこと。また気温 31 度以上になった場合、マスクの着用はせず3密回避・ソーシャルディスタンスの確保等の感染症予防対策を徹底すること（日本スポーツ協会熱中症予防運動方針）。マスクはウイルスが付着する可能性があるため各自が持ち帰り廃棄をしてください。

- ・アルコール等の消毒グッズは各団体で準備してください。運営としても消毒用のアルコールを競技場内に配置するので、こまめな手指の消毒・手洗いにご協力ください。
- ・ゴミは極力各自で持ち帰るようにしてください。
- ・参加する選手は衣服を脱ぎ捨てることの無いようよろしくお願い致します。またつばやタンを吐くことは絶対に避けてください（競技中・外含む）
- ・回し飲みは絶対に行わないでください。

3. 体調不良等への対応

3-1. 以下の事項に該当する人は来場及び出場を自主的に辞退してください。

- 1) 体調が良くない場合（例：発熱・咳・偏頭痛などの症状がある場合）
- 2) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- 3) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

3-2. 競技会に関わる全ての人（選手・チーム関係者・競技役員・補助員・大会関係運営者）の感染者、濃厚接触者、感染疑い者への対応は以下の通りとします。ただし、原則として行政・学校等への所属の対応方針を優先させてください。

- 1) 感染者への対応 大会開催日の3週間前の時点、もしくはそれ以降にPCR検査または抗原検査で陽性反応があった場合、当該選手は参加を辞退してください。（または主催者により出場権利の取り消しを行う場合があります）
- 2) 濃厚接触者への対応 保健所から濃厚接触者と認められた場合、14日間にわたり健康状態を観察する期間を経過し、症状が出ていない選手の出場を認めます。
- 3) 感染疑い者への対応

大会開催3週間前の時点、もしくはそれ以降に感染疑い症状(*)を発症した場合、新型コロナウイルス以外の感染症のリスクもある為、原則当該選手は参加を辞退してください（または主催者により出場権利の取り消しを行う場合があります）。

ただし、次の①および②の両方の条件を満たしている場合は出場を認めます。

①感染疑い症状の発症後に少なくとも8日が経過している

※8日が経過している：発症日を0日として8日間のこと

②薬剤を服用していない状態で、解熱後及び症状消失後に少なくとも3日が経過している

※3日が経過している：解熱日・症状消失日を0日として3日間のこと

(*)感染疑い症状とは

- ・息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合。
- ・重症化しやすい方（高齢者、糖尿病・心不全・呼吸器疾患（COPD等）等の基礎疾患がある方、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方）で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合。
- ・上記以外の方で「発熱や咳など比較的軽い風邪の症状」が続く場合（症状が4日以上続く場合や、強い症状）と思う場合には医療機関などに相談してください。解熱剤などを飲み続けなければならない方も同様）です。

4. 免責事項

主催者（関東理工系学生対校陸上競技大会運営委員会）は、新型コロナウイルスの感染拡大状況により急遽本大会を中止にする場合があります。その際には主催者は参加校が負担する経費は一切の責任を負いません。

また本大会参加中（居住地から会場の往来含む）、参加後における新型コロナウイルスの感染に対しまして、主催者はいかなる責任も負いません。

関東理工系学生対校陸上競技大会運営委員会
第53回大会主幹 東京工業大学
大会総務 木内 涼
080-1210-7571
recaught2021@gmail.com
新型コロナ対策責任者 小林将吾
080-7267-0213